



松溪中図書館だより

2024年10月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木 敦子

特集！人権について考えよう！ & 新着図書紹介

10月27日から11月9日は読書月間です。今年の標語は「この一行に逢いに行く」です。図書館で本を借りて、心に響く言葉を見つけてください。そして、互いに紹介し合いましょう。「返却用ブックトラック」も要チェック！

成田図書館
中学生の推し本
×
松溪中学校
読書郵便



成田図書館玄関(図書館内にも展示中！)

ハロウィンに
読んでほしい本
箱の中の
1冊プラス券
プレゼント



メッセージ
付きしおり
プレゼント

図書委員おすすめ本展示中！

図書館の閉館時間について

* 図書館は16時50分閉館です。自習室は18時まで使用できますが、図書館との通路の鍵は閉め、図書館に入ることはできません。

* 朝読書の本を交換していない人は交換又は延長手続きをしてください。

人権について考える本の紹介！

人間が人間らしく
生きる権利



生まれながらに
持つ権利

法務省:人権擁護活動シンボルマーク

『セカイの空が見えるまち』 工藤純子／著

中学2年の空良は吹奏楽部。父の失踪で悩んでいたある日、帰宅途中ふと降りた大久保駅で、他国人への差別を目にします。一方、野球部で孤立気味の翔は、自分の母親が誰なのか知りません。“東京コリアンタウン”大久保を舞台に、成長する中学生が描かれています。

『10代から知っておきたいあなたを丸めこむ「すごい言葉」』
貴戸 理恵／著

『いいたいことが
あります』
魚住 直子／著
女の子だけ
お手伝いか
納得しない

『待ってる！甲子園』
日比野 恭三／著
青鳥特別支援学校
ベースボール部の
挑戦

『スカートはかなきゃダメですか？～ジャージで学校～』 名取寛人／著

世界的に有名な男性だけのバレエ団で活躍した初の日本人名取寛人。女性として生まれ、スカートが嫌でジャージで通った中学時代や、男性になってバレエ団で活躍するまでが語られています。勇気がもらえる一冊！



『主人公はきみだ
ライツのランプをととも
そうよ』中山千夏／著
「ライツ＝正義」
自己責任論に陥り
やすい中学生へ

『手紙～ハンセン病
元患者と中学生の交流』
山口 シメ子／著
星塚敬愛園に暮らす
著者が杉並区の中学生へ
宛てた人生と思い！

『死刑執行人サン
ソン』安達 正勝／著
国王ルイ十六世の
首を刎ねた男、差別
と闘いながらも
死刑の是非を自問
した数基の
生涯

『セタしぐれ』 熊谷 達也／著

仙台市に引っ越してきた小5の和也。川沿いにある隣家の同級生のユキヒロ、ナオミと友達になろうとしますが、二人はクラスから浮いた存在のよう。そこには根強い部落差別があると知り、いじめられながらも自分なりの正義を貫こうとします。少年の視点で葛藤や友情を描いた成長物語。

『私の身に起きたこと:とあるウイグル人女性の証言』 清水 ともみ／著

隣国である中国の自治区には、別民族が住んでいます。この漫画絵本は、ウイグル人であるからという理由だけで、弾圧を受けていることを、命がけて告発する、現在進行形のノンフィクションです。

『あん』 ドリアン助川／著

沿線から一本路地を抜けた「さくら通り」という商店街にある小さなどら焼き店。ある日、働かせてほしいとやってきたのは手が不自由な76歳の女性、徳江でした。雇われ店長の千太郎は、一度は断りますが、彼女が持参した「あん」の美味しさに舌をまき雇うことにし、そして店は繁盛し始めますが……。

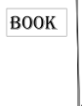
『熱源』 川越宗一／著

樺太で生まれ育ったアイヌのヤコマネクフと、ポーランドで皇帝暗殺計画に巻き込まれ囚人として樺太に流されてきたプロニスワフ。二人が生き抜いた数奇な運命と敗戦までの激動の世が描かれた史実をもとにした小説。政策や教育の名のもと、言葉や文化が奪われていく逆境の中で、自分たちのアイデンティティを見出していく熟さを感じます。

019	読書バリアフリー	読書工房／編著	国土社	「りんごの棚コーナー」作成中！
158	生きるための「正義」を考える本	押谷 由夫／監修	学研プラス	正義は、人を傷つける場合があります。「近所の人へのルール違反を注意すべき？」「多数決VS.少数意見の尊重」など具体例をあげて考える力を養う
159	「手紙屋」～僕の就職活動を変えた十通の手紙～	喜多川 泰	DT	
B209	サピエンス全史 上下巻	Y.N.ハラリ	河出書房新社	誰もが生まれながらにしてもっている「人権」について考える本。あなたならどう解決するか、関心のあるテーマを探して追究して！
316	SDGs 人権編	由井 蘭健／監修	誠文堂新光社	
316	気づくことで未来がかわる新しい人権学習 全6巻	稲葉 茂勝	岩崎書店	LLブックという形態で描かれた本。オフィスで事務の仕事をする潤さんの一日を写真・簡単な文字・ピクトグラムで解説。
361	何が問題？格差のはなし	山田 昌弘／監修	Gakken	
361	あなたを丸めこむ「ずるい言葉」	貴戸 理恵	WAVE出版	LGBTQ+について、様々な角度から知ったり、学んだりすることで、誰かの助けや、自分の救いに！わかりやすく解説。
366	仕事に行きます③オフィスで事務の仕事(LLブック)	————	埼玉福祉会出版部	
367	「ふつう」ってなんだ？LGBTについて知る本	ReBit／監修	学研プラス	脳にも多様性があることを理解し、お互いを尊重し、その違いを活かす社会へ。あなたの気になるところを読んでエネルギーを充電！
367	図解でわかる 14歳からのLGBTQ+	社会応援ネットワーク	太田出版	
369	世界の難民をたすける30の方法	滝澤 三郎／編著	合同出版	「3分間」は人間にとって待つのにちょうどいい時間。地球上で起きている森羅万象を3分間の「窓」から覗いてみた本。
369	地震がきたらどうすればいいの？(LLブック)	あかぎ かんこ	埼玉福祉会	
378	フツウと違う少数派のキミへ	鈴木 慶太	合同出版	「まぼろしの動物」は本当にいないのか？全国の目撃現場を訪ね本気で歩いた著者が書いた、自分も探したくなる本。
400	たった3分間のすごい世界	大崎 章弘／監修	えほんの杜	
443	明るい星がよくわかる1等星図鑑	藤井 旭	誠文堂新光社	ハンセン病がおんな病気で、感染した人たちがどのような偏見・差別にさらされてきたかを振り返り学ぶための本。
468	図解でわかる14歳から知る生物多様性	イフビジ ュアル研究書	太田出版	
482	絶滅してない！	宗像 充	旬報社	「朝は何かが欠けている。それを補う5つのピース。」そのピースとは？朝が楽しみに！「パンは何で焼くのがいいい？」など(実験レシピ)も必見
498	13歳から考えるハンセン病問題	江連 恭弘	かもがわ出版	
519	やさしくわかるカーボンニュートラル	小野崎 正樹	技術評論社	ボールを使った練習メニューだけでなく、バレーボールがうまくなる体の使い方や身につけられる練習メニューや練習後のセルフケアまで幅広い練習方法を紹介。
596	午前7時の朝ごはん研究所	小田 真規子	ポプラ社	
612	めざせ！持続可能な農林水産業	中野 明正	大月書店	「さわるくん」のように、感じる手、聞く手、嗅ぐ手、味わう手を使って、春夏秋冬の変化を楽しむ点字つきさわる絵本。
709	朝日ジュニア学習年鑑別冊日本の世界遺産	山口 正／監修	朝日新聞出版	
783	指導者と選手が一緒に学べる！ソフトテニス練習メニュー200	高橋 茂／監修	池田書店	日本語の『チョコレート工場の秘密』は1年の朝読書にあります。1章が短かく読みやすい、ハラハラするお話です。
783	指導者と選手が一緒に学べる！卓球練習メニュー200	張本 宇／監修		
783	指導者と選手が一緒に学べる！バスケットボール練習メニュー200	陸川 章／監修		
783	指導者と選手が一緒に学べる！バレーボール練習メニュー200	三枝 大地／監修		
801	音にさわる(てんじつきさわるえほん)	広瀬 浩二郎	偕成社	カメラマンの仕事がなくなり、母にあたる父・母は娘に無関心になり…。そんな現実を認めたくない中2の少女が不器用ながらも成長していく姿を描いた本。
837	Bam and Kero Go Shopping	島田 ゆか	文溪堂	
837	Charlie and the Chocolate Factory *寄	ROALD DAHL	PENGUIN	ちょっと変わった相談がもち込まれる日向丘中学校カウンセラー室の続編では、文化祭中に猫が逃げだします。
837	The Little Prince *寄	SAINT-EXUPERY	EGMONT	
913	グレイッシュ	大島 恵真	文研出版	アルジェリアのオランにベストが発生。感染症という世の中の不条理に対しリジェ医師や市民らが翻弄されながら戦った日々が綴られます。
913	七夕しぐれ	熊谷 達也	光文社	
913	透明なルール	佐藤 いつ子	KADOKAWA	アルジェリアのオランにベストが発生。感染症という世の中の不条理に対しリジェ医師や市民らが翻弄されながら戦った日々が綴られます。
913	杉森くんを殺すには	長谷川 まりる	くもん出版	
913	日向丘中学校カウンセラー室2.十人十色？色の文化祭	まはら 三桃	アリス館	アルジェリアのオランにベストが発生。感染症という世の中の不条理に対しリジェ医師や市民らが翻弄されながら戦った日々が綴られます。
933	明日の国	バム・ムニョス・ライアン	静山社	
933	死の森の犬たち	アンソニー・マゴーワン	岩波書店	アルジェリアのオランにベストが発生。感染症という世の中の不条理に対しリジェ医師や市民らが翻弄されながら戦った日々が綴られます。
B933	ベスト	カミュ	新潮社	

『透明なルール』 佐藤 いつ子／著

「人にどう思われるか」が気になる優希は、クラス替えで「華やかなグループ」に入れたものの、英語の発音得意なことを隠し、「いいね！」をつけるタイミングに気を遣う日々。そんな優希が、自分の意見を持った不登校生・愛や、自己の趣味を貫くクラス委員・誠との交流を通して自分と向き合います。気づいたこととは？



『明日の国』 バム・ムニョス・ライアン／著 中野 怜奈／訳

サッカーが得意な少年マックスは、失踪した母が出生証明書を持っていってしまい、それがないとチームに入団できないことを知ります。語られてこなかった母の過去とは。母の橋がある架空の村を舞台にした話ですが、今現在起きている難民への差別や偏見に通じる問題が描かれています。



『死の森の犬たち』 アンソニー・マゴーワン／著 尾崎 愛子／訳

チェルノブイリ原発事故が起こり、生き別れになった子犬のゾーヤと飼主の少女ナターシャ。野生のオオカミらが住む原生林での過酷なまでの生態系が描かれる、ゾーヤと子世代のサイバイル物語です。一方、心を閉ざしたナターシャとの、奇蹟の再会はあるのでしょうか。

